

償却資産申告書 記載例

*前年度に申告された方は、住所・氏名及び取得価額を昨年の申告をもとに印字していますので、訂正・修正がある場合は、抹消線を引いた上、余白に正しい内容を記入してください。

1.住所 住所・電話番号を記入してください。	3.個人番号又は法人番号 右詰めで記入してください。 令和8年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)		4.事業種目 事業種目(業種)を記入してください。 5.事業開始年月 個人:事業開始年月 6.この申告に応対する者の係及び氏名 この申告について、直接応答できる方 <small>第二十六号様式(提出用)</small>																																																				
2.氏名 氏名・ふりがなを記入してください。法人の場合は、名称と代表者氏名を記入してください。	受付印 令和 年 月 日 庄原市長 八谷 恭介 殿	※ 所有者コード 1234567891	8. 壓縮耐用年数の承認 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 9. 増加償却の届出 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 10. 非課税該当資産 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 11. 課税標準の特例 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 12. 特別償却又は圧縮記帳 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 13. 税務会計上の償却方法 定率法 <input checked="" type="checkbox"/> 定額法 <input type="checkbox"/> 14. 青色申告 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>																																																				
1.住所 住所・電話番号を記入してください。 2.氏名 氏名・ふりがなを記入してください。法人の場合は、名称と代表者氏名を記入してください。		8~14 該当する区分を○で囲んでください。																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資産の種類</th> <th colspan="4">取 得 価 額</th> <th rowspan="2">15.市(区)町村内における事業所等資産の所在地</th> </tr> <tr> <th>前年前に取得したもの(イ)</th> <th>前年中に減少したもの(ロ)</th> <th>前年に取得したもの(ハ)</th> <th>計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 構築物</td> <td>4,302,000</td> <td>700,000</td> <td></td> <td>3,602,000</td> <td>① 庄原市中本町一丁目15番地1</td> </tr> <tr> <td>2 機械及び装置</td> <td></td> <td>8,100,000</td> <td>1,200,000</td> <td>9,300,000</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>3 船舶</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>4 航空機</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 車両及び運搬具</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 工具、器具及び備品</td> <td>3,390,000</td> <td>400,000</td> <td>300,000</td> <td>3,290,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 合計</td> <td>15,792,000</td> <td>1,100,000</td> <td>1,500,000</td> <td>16,192,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				資産の種類	取 得 価 額				15.市(区)町村内における事業所等資産の所在地	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)	1 構築物	4,302,000	700,000		3,602,000	① 庄原市中本町一丁目15番地1	2 機械及び装置		8,100,000	1,200,000	9,300,000	②	3 船舶					③	4 航空機						5 車両及び運搬具						6 工具、器具及び備品	3,390,000	400,000	300,000	3,290,000		7 合計	15,792,000	1,100,000	1,500,000	16,192,000	
資産の種類	取 得 価 額				15.市(区)町村内における事業所等資産の所在地																																																		
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)																																																			
1 構築物	4,302,000	700,000		3,602,000	① 庄原市中本町一丁目15番地1																																																		
2 機械及び装置		8,100,000	1,200,000	9,300,000	②																																																		
3 船舶					③																																																		
4 航空機																																																							
5 車両及び運搬具																																																							
6 工具、器具及び備品	3,390,000	400,000	300,000	3,290,000																																																			
7 合計	15,792,000	1,100,000	1,500,000	16,192,000																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資産の種類</th> <th>評価額(示)</th> <th>※決定価格(へ)</th> <th>※課税標準額(ト)</th> <th rowspan="2">16.借用資産 (有・無)</th> </tr> <tr> <td>1 構築物</td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 機械及び装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 船舶</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 航空機</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 車両及び運搬具</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 工具、器具及び備品</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				資産の種類	評価額(示)	※決定価格(へ)	※課税標準額(ト)	16.借用資産 (有・無)	1 構築物			2 機械及び装置					3 船舶					4 航空機					5 車両及び運搬具					6 工具、器具及び備品					7 合計																		
資産の種類	評価額(示)	※決定価格(へ)	※課税標準額(ト)		16.借用資産 (有・無)																																																		
	1 構築物																																																						
2 機械及び装置																																																							
3 船舶																																																							
4 航空機																																																							
5 車両及び運搬具																																																							
6 工具、器具及び備品																																																							
7 合計																																																							
記入不要 (電算により全資産申告する場合を除)																																																							
前年前に取得したもの(イ) 前年度までに申告された方は取得価額が印字されています。		前年中に減少したもの(ロ) 令和7年1月2日～令和8年1月1日に減少した資産の取得価額を記入してください。																																																					
前年に取得したもの(ハ) 令和7年1月2日～令和8年1月1日に取得した資産の取得価額を記入してください。		計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ) 令和8年1月1日現在における全資産の取得価額を記入してください。																																																					
17.事業所用家屋の所有区分 該当する方を○で囲んでください。																																																							
18.該当するものを○で囲み、次のような事項があれば記入してください。 ●課税標準の特例を適用する資産、または、非課税資産等を所有している場合には、その届出書や添付書類の名称 ●合併があった場合には、合併日・合併法人名・被合併法人名等																																																							

種類別明細書記載例(増加資産がある場合)

* 前年度までに申告された方は、新たに増加した資産を記載してください。
 * 今回初めて申告される方、電算により全資産申告される方は、全償却資産を記載してください。

令和8年度			種類別明細書（増減資産・全資産用）										所有者氏名				
※所有者コード個人番号又は法人番号※													株式会社 □□□		枚のうち		
															枚目		
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等			数量	取得年月			(イ) 取得価額	(イ) 耐用年数	(ロ) 減価残存率	(ハ) 価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要要
			年号	年	月												
01	1	外構工事		1	4 22 6		1,002,000	15								1. 2 3. 4	
02	1	門扉		1	4 22 6		300,000	15									
03		構築物合計					1,302,000									1. 2 3. 4	
04	2	太陽光発電システム(中本町一丁目15番地1)		1	4 24 6		3,800,000	17								1. 2 3. 4	
05		機械設備合計					3,800,000									1. 2 3. 4	
06	6	陳列棚		10	4 12 6		600,000	6								1. 2 3. 4	
07	6	複合機		1	4 12 7		640,000	5								1. 2 3. 4	
08	6	冷蔵庫		2	4 13 8		700,000	6								1. 2 3. 4	
09	6	応接セット		1	4 15 9		300,000	8								1. 2 3. 4	
10		工具器具、備品合計					2,240,000									1. 2 3. 4	
11																	
12	1	フェンス		1	5 6 8		300,000	10								① 2 ③ 4 令和7年度申告もれ	
13	2	真空包装機		1	5 7 2		1,200,000	8								① 2 ③ 4 附則第15条第44項先端設備	
14	6	応接セット		1	4 8 9		300,000	8								① 2 ③ 4 令和7年7月三次支店より	
15																1. 2 3. 4	
16		【資産の種類】 以下の数字で記入してください。 1: 構築物（建物附属設備含む） 2: 機械及び装置 3: 船舶 4: 航空機 5: 車両及び運搬機 6: 工具、器具及び備品		増加した資産の名称、数量、取得年月、取得価額、耐用年数を記入してください。			【取得年月】 年号は、以下の数字で記入してください。 3: 昭和 4: 平成 5: 令和			【増加事由】 該当する増加事由を○で囲んでください。 1=新品取得 2=中古品取得 3=異動による受け入れ 4=その他 3の場合、摘要欄に異動前の所在を記入してください。 4の場合、摘要欄に理由を記入してください。			【摘要】 ・課税標準の特例適用がある資産については、その適用条項を記入してください。 ・その他、特記事項を記入してください。				
17							小計		9,142,000								
18									7,342,000								
19																	
20																	

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受け入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。

種類別明細書記載例(減少資産がある場合)

- * 資産の減少、修正がある場合は、次の要領で修正してください。
- * 資産に変更が無い場合は記入不要です。

第二十六号様式別表一(提出用)

令和8年度

※	所有者コード	個人番号又は法人番号	※

種類別明細書（増減資産・全資産用）

所有者コード		個人番号又は法人番号		種類別明細書(増減資産・全資産用)										所有者氏名			
				株式会社 □□□												枚のうち	
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ) 取得価額	耐用年数	(ロ) 減価残存率	価額	(ハ) 課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要		
					年号	年	月										
01	1		駐車場アスファルト舗装	1	4	22	6	750,000	10						1. 2 3. 4		
02	1		汚水処理設備	1	4	24	7	1,250,000	15						1. 2 3. 4	旧附則第15条2項6号	
03	1		看板	1	4	24	7	700,000	20						1. 2 3. 4	令和7年9月撤去	
04			構築物合計					2,000,000							1. 2 3. 4		
05	2		自動計量器	1	4	19	10	1,800,000	10						1. 2 3. 4		
06	2		乾燥機	1	4	23	10	2,000,000	7						1. 2 3. 4		
07	2		油圧ショベル	1	5	4	10	500,000	7						1. 2 3. 4		
08			機械及び装置合計					4,300,000							1. 2 3. 4		
09	6		防犯カメラ	1	4	24	10	350,000	6						1. 2 3. 4		
10	6		陳列棚	1	4	24	10	400,000	8						1. 2 3. 4	一部廃棄 (令和7年8月)	
11			工具器具、備品合計					750,000							1. 2 3. 4		
12															1. 2 3. 4		
13															1. 2 3. 4		
14															1. 2 3. 4		
15															1. 2 3. 4		
16															1. 2 3. 4		
17															1. 2 3. 4		
18															1. 2 3. 4		
19															1. 2 3. 4		
20															1. 2 3. 4		
				小計				7,050,000							庄原市		

庄原市

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受け入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。